



吠えた？ライオン？

体育大会は無事？終了。一番残念だったのは、選抜リレーが決勝に残れなかったことだろうか。第2組の2位だから、たとえタイム勝負ではあっても決勝に残れるものと思っていただけに、意外でもあり、またガッカリな感じでもあった。もちろん、出場した選手諸君は、私以上にビックリだろうし残念な思いだったに違いない。(ホント、何かの間違いじゃないのかなぁぁぁ…未練がましい…)

その他の競技は、まあ「それなり」といったところか(笑)。その中でも、男子の騎馬戦の一回戦(青団戦)は、ズバリ作戦が当たり大勝できてよかった。黄団との決勝の時にも、最初は赤団が有利な展開に見えていたのが残念だった。黄団が点数を稼いでいたこと

もあって、教員テントの中のほぼ全員の先生方が赤団を応援してくださっていて、佐藤祥先生と一緒に大声をはりあげて楽しかった。38Rの諸君とも(私は昨年古典の授業を持っていたのだが)ちょっと仲良くなれて？よかったのでは。(しかし、今年の黄団の組み合わせはどうだったのだろう？ 去年は26Rが優勝で、その反対は21Rか24Rだった気がするのだが…)

*

さて、昨日のことは昨日のこと。いよいよ「次」である。「次」こそ35Rの神髓が発揮される舞台といっても過言ではないだろう。今回吠え足りなかった分を、「次」の舞台で存分に吠えまくりたいものである。

(体育大会後の記念写真)